

「石崎奉燈祭」の開催報告にかかる知事表敬について

8 月 1 日（土）に七尾市で開催される「石崎奉燈祭」の開催報告のため、下記のとおり、関係者が知事を表敬する。

1 日 時

令和 8 年 7 月 1 5 日（水） 1 0 : 0 0 ～

2 場 所

石川県庁 4 階 知事室

3 表敬者（敬称略）

石崎奉燈祭奉賛会	会 長	清水 嘉博
〃 実行委員会	実行委員長	土倉 和紀
〃	事務局 長	野崎 長和

（同行者）	県議会議員	和田内 幸三
	〃	清水 真一路

4 「石崎奉燈祭」について

（1）概要

- ・かつては石崎八幡神社の納涼祭りで京都祇園祭りの流れを汲むといわれる山車が繰り出されていた。しかし、度重なる大火で山車を焼失し、中断を余儀なくされた。町が活気を取り戻した明治の中頃、奥能登の宇出津地区より奉燈を譲り受けたことを契機に、大漁や五穀豊穡の祈願とともに火を鎮める神事としたことから、奉燈を担ぐ灯籠神事として復活を遂げ、今の形がつくられたといわれている。
- ・奉燈は高さ 1 2 m、幅 3 m、重さは 2 t もあり、担ぐ奉燈としては最大級。ねじり鉢巻き、さらしに地下足袋姿の約 1 0 0 人の男衆に担ぎ上げられ、「サッカサイ、サカサッサイ、イヤサカサー」と威勢のよい掛け声とともに町内を練り歩く。
- ・平成 2 7 年 4 月、「灯り舞う半島 能登 ～熱狂のキリコ祭り～」が日本遺産に認定。

（2）開催日

8 月 1 日（土）

（3）問合せ先

石崎奉燈祭奉賛会実行委員会事務局 TEL 0767-62-2835